

令和4年度予算主要事業の概要
(事業別説明資料)

宮川振興事務所



目 次

「棚田と板倉の里」の活性化	3
池ヶ原湿原の環境保全	4
飛騨まんが王国を拠点にした声優との連携推進*	5

拡充 「棚田と板倉の里」の活性化

1 事業費 (単位：千円)	【財源内訳】		【主な使途】	
2,614	ふるさと納税	2,614	委託料	1,582
			謝礼	258
(前年度予算 2,760)			その他	774

2 事業背景・目的

宮川町種蔵集落は、農村の原風景が残る地区として知られていますが、人口減少に伴い地域住民による集落の景観保全が厳しい状況にあります。これまで、関係人口による地域の活性化を目的に、集落を一つの村に見立てた「飛騨市ふるさと種蔵村」を設立し、ふるさと種蔵村民のボランティアによる集落保全活動などを実施してきました。

令和4年度は、村民になって良かったと提供いただけるような村民限定企画を通して地域の魅力発見と発信を図るほか、これまで同様、大学との共同事業や関係人口との協働により、ボランティアによる景観保全活動の推進と村民の更なる増加を図ります。

3 事業概要

① 【拡充】ふるさと種蔵村の村民限定イベント等の開催 (140千円)

ふるさと種蔵村の村民限定特典として、イベントや特産品販売等を実施します。

- (1) 種蔵地区の家庭の味を楽しんでいただくため、地域住民を講師に「種蔵紅かぶ」や「みょうが」を使った漬物の料理教室を開催します。(新規)
- (2) 「種蔵を守り育む会」との協働により地域住民からいただいた野菜やお米を、「種蔵村カタログショッピング」として村民限定で販売し、その収益を「種蔵を守り育む会」が行う種蔵地区の保全活動に活用していきます。(新規)
- (3) 村民に市独自のお年玉抽選番号を付した年賀状を発送し、抽選で宮川地区の特産品等をお届けします。(継続)

② 【継続】種蔵Project2022の開催 (814千円)

愛知県立芸術大学と連携し、音楽学部OB・OGによるクラシックコンサート(里の音コンサート)や、美術学部による学びを通して新たな地域の魅力を掘り起こすイベント(学びの里事業)など芸術を切り口とした集落活性化イベントを実施します。

③ 【継続】景観保全活動の促進 (1,660千円)

棚田の石積み技術を継承するワークショップや、景観の一部であり一大生産地であったみょうがを次代につなぐ取組などによる景観保全活動と関係人口の拡充を図ります。

担当課：宮川振興事務所地域振興課 (☎0577-63-2311) 予算書：P.55

拡充 池ヶ原湿原の環境保全

1 事業費 (単位：千円)		【財源内訳】		【主な使途】	
	8,800	県支出金	4,233	委託料	3,578
		入山協力金	300	工事請負費	1,990
(前年度予算 6,093)		ふるさと納税	4,267	その他	3,232

2 事業背景・目的

池ヶ原湿原は、バリアフリー対応の遊歩道や身体障がい者用駐車場など、身体の不自由な方や高齢の方も気軽に高山植物を楽しんでいただけるスポットとして整備を進め、より多くの来場者を誘致するためにPR活動を推進してきました。また、来場者の増加に伴い専門的な見地を含む管理運営体制の強化を図るため、その業務を令和2年度から「池ヶ原自然保護センター」に委託し、更なる誘客推進に取り組んできました。

令和4年度は、これまで十分に取組みできていなかった湿原の獣害対策に着手するとともに、引き続き同センターと連携しながら更に魅力のあるスポットとなることを目指し、貴重な自然資源の維持保全と利用環境の向上を図ります。

3 事業概要

① 【新規】池ヶ原湿原の獣害対策の実施 (1,319千円)

イノシシやクマ等による食害を防止するため、監視カメラによるデータ収集と分析を行い、岐阜大学野生動物管理学研究センターのアドバイスを受けながら電柵設置や捕獲等の保全計画を策定します。

② 【新規】外来植物種子の侵入防止 (981千円)

外来植物種子の湿原内への侵入を防止するため、来場者の靴底を洗う場を池ヶ原湿原の入口に2箇所（1箇所は車イス対応）に設置します。

③ 【継続】自然環境の保全 (4,441千円)

これまで大きな負担が生じていたヨシ刈り等については、地域の建設業者等との連携により保全作業の強化を図るとともに、池ヶ原自然保護センターによる維持活動を継続して実施します。（継続）

④ 【継続】利用環境の整備 (2,059千円)

仮設の洋式トイレ（多目的トイレを含む）をリースし、4～10月の間設置します。

継続 飛驒まんが王国を拠点にした声優との連携推進

1 事業費 (単位：千円)	【財源内訳】	【主な使途】
1,849	ふるさと納税 1,849	委託料 936
		自動車借上料 484
(前年度予算 1,910)		その他 429

2 事業背景・目的

アニメ「サザエさん」のワカメちゃんや「ドラえもん」のしずかちゃんの声で知られる声優・野村道子さんが率いる大手声優事務所「賢プロダクション」は、毎年飛驒まんが王国で声優講座夏季合宿を開催されており、令和元年度で21回目を迎えられました。

市ではこうした受講生の皆さんの活動を市民に広く周知するため、平成30年には20周年記念行事として読み聞かせイベント、令和元年度には声優講座の指導者による声優体験会を開催し市内の中高生が実際に声優の世界を体感いただくなど、賢プロダクションや受講生と市民との交流を図ってきました。

令和4年度は、コロナ禍でこの2年間実施できなかった声優による絵本の読み聞かせイベントや市外からの観光ツアーを再開するなど、賢プロダクションとの連携した取組の情報発信と飛驒市への誘客を図ります。

3 事業概要

① 絵本読み聞かせ等イベントの開催 (1,045千円)

プロの声優による「絵本の読み聞かせ」イベントを飛驒市図書館、神岡図書館で開催することで、声優と親子で楽しむ機会の創出と外部からの誘客による地域経済の活性化を推進します。

② 「人気声優と行く飛驒市バスツアー」の開催 (484千円)

人気声優と一緒にバスで飛驒地方を散策し、市内の旅館等に宿泊する1泊2日のツアーを開催します。

③ 声優塾へのおもてなし強化と声優・塾生による情報発信 (320千円)

声優塾に参加される塾生及び講師の皆さんに市の特産品や市内観光を楽しんでいただき、その様子を塾生のネットワークを活用して広く情報の拡散を図ります。